

工事名	小栗山地区県単集落雪崩対策(25年2補)スノーネット設置工事
施工場所	新潟県長岡市小国町小栗山地区
工期	平成26年3月28日～平成26年11月2日
施主	新潟県長岡地域振興局地域整備部 小千谷維持管理事務所
施工会社	平野建設株式会社 様 (新潟県長岡市小国町千谷沢357-乙)
主任技術者・現場代理人	角山由貴 氏

PROTEC ENGINEERING



柵高:4.5m、設置延長:27.0m



新潟県長岡市小国町小栗山地区内の集落雪崩対策において、スノーネット式雪崩予防柵「三角フェンス」が雪崩対策施設として設置されました。

【設計条件】

- 積雪深: $H_s=4.4\text{m}$ ■斜面勾配: $\theta=40^\circ$
- クライド係数: $N=3.0$

部材が軽量で人力施工が可能であり、施工性に優れている。

本工事は、検討段階の現場調査において、対策箇所までの道路幅が5m程度と狭く、大型クレーンなどの重機での資機材の搬入が難しい現場であると確認されました。



モノレール架設状況

また、斜面の地盤条件が比較的悪い現場であるため、一般的な入型の雪崩予防柵などのコンクリート

基礎構造の雪崩対策施設を設置した場合、支持層までの掘削範囲が多く、法面保護工や残土処理の必要性があり、不経済になると考えられました。

これらの理由により、構成部材が軽量であり、

資機材を2000kg級のモノレールで搬入することができ、また、地盤条件の悪い現場でも対応が可能なアンカー基礎構造のスノーネット式雪崩予防柵「三角フェンス」が採用されました。

施工会社様と現場代理人が新潟県の優良工事、優秀技術者を受賞。

本工事は施工を行った平野建設株式会社および、主任技術者・現場代理人の角山由貴氏が、平成27年度「新潟県優良工事」「新潟県優秀技術者」として新潟県知事より表彰をされました。



新潟県優秀技術者 受賞
角山由貴氏
(平野建設株式会社)

今後も施工会社様からのご意見やアドバイスをいただき、より良い製品の改良に努めて参ります。